

# 総務委員会

- 1  
2 委員長 東 信 一 郎  
3 副委員長 森 春 允  
4 委 員 江夏 徳次郎 ・神 脇 清 太 ・ 黒 木 裕 二  
5 田ノ上 素世 ・三角 景志

## 【サマリー】

一般社団法人都城青年会議所 2022年度 魅力ある組織運営グループ

### 総務委員会

委員長 東 信一郎

#### 設置背景

##### 1. 【1月定時総会の実施】

都城青年会議所の1月定時総会の出席率は過去5年間平均で77%となっていますが、出席が義務であることを考えると決して十分とはいえません。また、総会は都城青年会議所の最高意思決定機関であり会員は入会歴や役職に関係なく皆等しく1個の議決権を有しています。その貴重な議決権を無駄にすることなく自分達でこれから1年間のあり方を決めるのだという意思を持ってもらうとともに、1月定時総会は新たな年度の幕開けですので会員が一堂に会し、第59代理事長佐伯浩文君のもと新たな気持ちでスタートを切るため高い出席率で総会を開催する必要があります。

##### 2. 【都城青年会議所規則探究例会の実施】

都城青年会議所会員一同は歴史ある青年会議所運動を次代へと円滑に継承していかなければなりません。しかし、時代の流れ、外部環境の変化及び価値観の多様化等により、今までの常識が必ずしも通用しない時代になってきています。そんな中、青年会議所を維持・発展させるためには、まずは自分たちの組織の規則を確認し正しく理解したうえで今後について考える必要があります。

##### 3. 【収入・支出の見直しの実施】

都城青年会議所は、多いときには140名の会員数でしたが、2021年度には49名と約3分の1にまで減少し、2022年度は41名程でのスタートになることが予想されます。現在の青年会議所の主な定期収入は会費ですので会員数の減少は収入の減少を意味します。そこで会員拡大と並行して新たな定期収入源の模索・支出の見直しを検討する必要があります。

##### 4. 【7月定時総会の実施】

都城青年会議所の7月定時総会の出席率は過去5年間平均で75%となっていますが、出席が義務であることを考えると決して十分とはいえません。また、1月定時総会と比べると出席率が低くなる傾向にあります。しかし、7月定時総会は次年度の体制を決める重要な総会です。総会は都城青年会議所の最高意思決定機関であり会員は入会歴や役職に関係なく皆等しく1個の議決権を有しています、その貴重な議決権を無駄にすることなく自分達でしっかりと次年度の体制を決めるのだという意思を持ってもらい都城青年会議所運動を次代へと継承していくため高い出席率で総会を開催する必要があります。

#### 設置目的

##### 1. 【1月定時総会の実施】

2022年度都城青年会議所のスタートである1月定時総会を第59代理事長佐伯浩文君のもと、より多くの会員が総会の重みを認識したうえで出席し開催することを目的とします。

##### 2. 【都城青年会議所規則探究例会の実施】

都城青年会議所の定款、その他規程等を正しく理解し今後の青年会議所の在り方について考えるきっかけになることを目的とします。

##### 3. 【収入・支出の見直しの実施】

都城青年会議所の継続的な運営に向けて、会費以外の定期収入を得るための方法及び経費の削減について検討し計画案を提案することを目的とします。

	<p>4. 【7月定時総会の実施】</p> <p>都城青年会議所会員一人ひとりが青年会議所運動を次代へと継承していくための大切な場であることを認識しより多くの会員が出席し開催することを目的とします。</p>
活動概要	<p>1. 1月定時総会の実施。</p> <p>2. 都城青年会議所規則探究例会の実施。</p> <p>3. 収入・支出の見直しの実施。</p> <p>4. 7月定時総会の実施。</p>
KG I (目標達成指標)	<p>1. 例年1月定時総会出席率100%</p> <p>2. 都城青年会議所定款及び各種規程の認識度100%</p> <p>3. 会費以外の新たな定期収入を年会費の10%相当分確保。</p>
KS F (KG I達成のポイント・プロセス)	<p>1. 11月中に会員へ総会日時の周知及び出席の依頼の徹底。</p> <p>2. 都城青年会議所定款及び各種規程等について、運動へ影響が大きい規定を中心にわかりやすく工夫して楽しく学んでもらう。</p> <p>3. 他LOM及び他団体の取り組みを調査・検証し参考にする。</p> <p>4. 会員に次年度へつなぐ重要な総会であることを周知し出席を促す。</p>
KPI (KG I達成のための中間指標)	<p>1. 1月定時総会実際の出席率90% (委任状含めて100%)</p> <p>2. 例会で取り上げた定款及び各種規程の認識度90%</p> <p>3. 計画案の進捗状況100%</p> <p>4. 7月定時総会実際の出席率90% (委任状含めて100%)</p>
SDGs	<p>4 質の高い教育をみんなに</p> <p>16 平和と公正をすべての人に</p> <p>17 パートナリーシップで目標を達成しよう</p>
政策手法	<p>1. 【1月定時総会の実施】</p> <p>①理由：2022年度都城青年会議所のスタートである1月定時総会を第59代理事長佐伯浩文君のもと、より多くの会員が出席し開催するため。</p> <p>②手法：厳粛な式典を設え、来賓、先輩方、会員への案内をしっかりと行います。特に会員については早い時期に案内を送り、委員会メンバーが未回答会員へ個別に依頼等出来る期間を長くとり委員会メンバー全員で出席率向上へ向けた取り組みを行います。</p> <p>③行動：高い出席率での総会を行います。</p> <p>2. 【都城青年会議所規則探究例会の実施】</p> <p>①理由：今後の在り方を考える又は会員拡大を行うにあたって、まずは基本となる定款、その他規程等を理解することが必要であるため。</p> <p>②手法：都城青年会議所定款及び各種規程等について楽しく学ぶための例会を実施します。</p> <p>③行動：今後の都城青年会議所のありかたについて根幹から考え、会員拡大等の際に都城青年会議所がどのような会であるのかしっかりと説明出来るようになる機会を作ります。</p> <p>3. 【収入・支出の見直しの実施】</p> <p>①理由：会員数の減少により会費収入に頼る会運営では厳しくなることが予想されるため。</p> <p>②手法：他LOM及び他団体の取り組みを調査・検証し計画案を作成します。</p> <p>③行動：一定の方向性を計画案としてまとめ提出します。</p> <p>4. 【7月定時総会の実施】</p> <p>①理由：次年度役員を決定する重要な7月定時総会を厳粛に行う必要があるため。</p> <p>②手法：選挙セミナーやガールーンを活用し選挙の重要性を認識してもらうとともに早い時期に案内を送り、委員会メンバーが未回答会員へ個別に依頼等出来る期間を長くとり委員会メンバー全員で出席率向上へ向けた取り組みを行います。</p>

	③行動:会員一人ひとりが次年度体制を自分たちで決定するのだという意識をもって参加する総会を行います。
パートナー	1. 都城 J C シニアクラブ
	2.
	3.
	4. 都城 J C シニアクラブ

7 【職務分掌】

- 8 1. 総会の運営、実施
- 9 2. 総務例会の実施
- 10 3. 基本資料、総会資料の作成
- 11 4. 法人手続き、資産、備品管理
- 12 5. 定款・諸規程の運用、把握
- 13 6. ホームページの管理運営
- 14 7. 例会における出席率発表
- 15 8. 例会、事業及び各種大会での出席状況把握
- 16 9. 選挙セミナーの実施
- 17 10. 新入会員予定者の事前審査、及びオリエンテーションの実施
- 18 11. 日本 J C 協働運動・連携推進運動事業の窓口
- 19 12. 出向者報告会の実施
- 20 13. 名義後援の受付、理事会への上程
- 21 14. J C フェスタ 2022 in 宮崎 (第48回宮崎ブロック大会) の参加企画
- 22 15. 過去議案の整備
- 23 16. 新たな収入・支出の計画案の作成
- 24 17. 育 L O M 推進
- 25 18. 書類フォーマットの整備